

2013年度特定非営利活動に係る事業報告書  
2013年4月1日～2014年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

年末恒例の「習志野第九演奏会」は指揮者に再び地元ゆかりの現田茂夫氏を、二期会からソリスト4名を迎えての演奏会となったが、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の演奏が素晴らしく、加えて合唱のレベルも上がり、大好評の演奏会となった。

『一人一人の声がうねりを感じさせる力になっていくのには感動した』『迫力と言葉を越えたエネルギーを感じさせる合唱に感動』『オーケストラも合唱もメリハリがあって、円熟度が更に洗練されたように感じた』など数々の賞賛の声をいただいた。4年目となる市内の小中音楽関係クラブへの練習公開は、今年はオーケストラの休憩時間の関係で、当日午前の通し練習を第九の全楽章にわたり公開した。

国際交流活動として昨年に引き続き、11月10日に船橋市習志野霊園での「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」の男声合唱を実施した。また11月24日には市民プラザ大久保で開催された「習志野ドイツ兵俘虜収容所開設100周年行事」に有志20名による男声合唱を行い、好評を博した。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、徳島鳴門第九演奏会、大阪城ホール1万人の第九、国技館5,000人の第九コンサートに参加し、音楽の普及振興を援助した。

3月5日にウィーンの楽友協会黄金のホールで開催された「第1回歌うDAIKUinウィーン」の参加希望者を合唱団が募集斡旋し、旅行社ツアーに28名が参加した。

東日本大震災を契機に始めた合唱団の運営スタッフと、団員から公募した協力委員とからなる防災体制を本年も構築し、練習会場にて避難訓練を実施した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第36回「習志野第九演奏会」の企画、と演奏会にむけた練習、演奏会の実施	2013年9月1日～12月22日	習志野文化ホール	330人	演奏会聴衆(一般市民)1,325人	8,941
(2) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」を合唱	2013年11月10日	船橋市習志野霊園	25人男声合唱	ドイツ兵士墓参参加者70名	0
(3) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	習志野ドイツ兵俘虜収容所開設100周年行事にて合唱	2013年11月24日	市民プラザ大久保	20人	演奏会聴衆(一般市民)150人	0
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2013年6月2日～3日	鳴門市文化会館他	15人	演奏会聴衆(一般市民)1,300人	131
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第31回大阪城ホール「一万人の第九」への会員派遣	2013年12月1日	大阪城ホール	27人	演奏会聴衆および参加者10,000人	261
(6) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第30回「国技館5,000人の第九コンサート」への派遣	2014年2月23日	両国国技館	42人	演奏会聴衆(一般市民)5,000人	302